

令和7年度 さいたま市立上木崎小学校 第3回学校運営協議会 議事録

- 1 日時：令和8年2月9日（月） 13時05分～15時20分
場所：上木崎小学校 2階 大会議室

2 次第

- (1) あいさつ
- (2) 上木崎小学校の生活について（上木崎小学校6年代表委員）
- (3) 学校から
 - ・いろどり学園について（総合教育相談室）
 - ・令和7年度学校自己評価システムシートについて（校長）
 - ・令和8年度学校経営方針について（校長）
- (4) 熟議「学校地域協働活動の現状とこれから」
- (5) 事務連絡

3 議事概要

(1) 上木崎小学校6年生児童から

- ・様々な行事で友達と仲が深まっていったことが一番の思い出となっている。
- ・当たり前のルール（例「廊下を走らない」「暴言を言わない」等）について、先生も児童も声掛けをするが、まだまだ改善されないところもある。ルールをしっかりと守ることができる上木崎小学校になったらうれしい。
- ・自主的に行動できる高学年が増えてきた。中学年の児童も進んで行動できる学校になってほしい。

(2) 学校から

- ・いろどり学園について（総合教育相談室より）

令和8年度から、不登校児童・生徒を対象にしたいろどり学園が開校する。あいばれっとにも登校する児童・生徒がいる。登校開始は9時30分のため、上木崎小学校の登校時間と違った時間帯であいばれっとに登校する児童・生徒がいる。あたたかく見守ってほしい。

- ・令和7年度学校評価システムシート、令和8年度学校経営方針について
令和7年度の評価結果を踏まえR8年度の方針を検討。

(3) 熟議について

- ・保護者の来校機会は増やしているが、実際は少ない。土曜授業公開は、多くの人があるため、土曜授業公開を学期に1回程度行うのは、有効である。
- ・学習支援の保護者ボランティアは、担当の学年でなくとも募集依頼をかけることは可能である。保護者参加型の授業を行うと学校の様子が見えるいい機会となる。
- ・「地域とともにある学校づくり」については、これまでよりも児童とのかかわりが深まっていると感じられる。学校運営協議会委員へも情報提供が適切に行われていると感じている。
- ・来年度は、中学年における教科担任制も少しずつ進めていく。学級担任と信頼関係をしっかりと作る必要もある。中学年における教科担任制については、慎重に進めていくとよい。
- ・地域から見ると児童のあいさつはよくできているように見える。児童の目線でみると課題があることが6年生の話からよく分かった。

- ・家庭環境が多様化している。これまで家庭で学んできたことが現在は、すべて学校に頼っているような印象を受ける。家庭と協力して一人ひとりを育てる姿勢が重要である。

(4) 事務連絡

- ・予算執行状況について
- ・職員室の拡張について
- ・MySchool ファンドについて